



「歴史が匂い立つ」

神戸・キャナルタウン

その昔の大輪田の泊、
平清盛と日宋貿易のみならず、
幼帝 安徳天皇と福原遷都、
高田屋嘉兵衛と北海道交易、
勝海舟と和田岬灯台、
初代県令 伊藤博文と兵庫県庁。
平安期から明治期にいたるまで、
日本の政治と経済を映しだした
歴史の街、兵庫。

いま、海の風と山の風が出会い、
大震災の苦難を耐え抜いた
人びとのきのうとあすが交錯し、
たくましい街の暮らしが、
水面にゆらめいている。